

令和7年4月25日

令和6年度 米子国際会議場の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
報告者 所在地 米子市末広町294番地
代表者氏名 理事長 石村 隆男

管理業務の実施状況

管理運営にあたり、新設したにぎわい創出支援助成金制度等を活用しながら、交流人口の増加へ繋がる利用促進を継続して行った。施設稼働率は、前年度及びコロナ禍前とほぼ同じく、70%を超える高い状況（国際会議場は68.2%、前年比6.1%増）であり、コロナ禍以降落ち込んでいた利用者数については、ねんりんピックや民間イベント等の開催により、6年ぶりに30万人に達した。

利用料収入については、年間目標の1億円に達したが、過去最高額となった前年度に比べ、全館を複数日利用する学会等の減や、大型減免催事の開催、会議室改修工事による利用可能日数の減等により前年比10.6%の減となった。

※別紙1 年度別利用状況（稼働率）の推移

1 顧客サービスの向上

日々主催者チェックシート及び館内設置アンケートボックスによりお客様の声を収集し、回答はHPに掲載している。利用者懇談会の開催や利用後の聞き取り等により、当館に関する意見・要望の把握に努め、更なるサービスの向上を図った。

2 安全・安心な施設管理

アクションカードによる実用的な避難誘導訓練の実施、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがある箇所早期修繕・予防修繕を実施し、利用者に安心・快適な空間を提供した。

3 管理運営体制の確立

- ① 平準化に伴いすべての職員が共通業務を行うことにより、業務の効率化を図った。
- ② 企画営業担当により、自主企画事業の充実や地域連携に取り組み、地域活性化のための事業を実施した。
- ③ とっとり施設予約サービスによる会議室のWEB予約、WEB支払いの他、窓口でのキャッシュレス支払い対応によりお客様の利便性向上を図った。

- ④ 鳥取県版環境管理システム (TEAS) に基づく環境目標の設定と計画に伴う実施・検証を行い、4Rの推進及びSDGsの取り組みを来館者・催事主催者へ協力を依頼するなど、環境等に配慮した持続可能な管理運営を行った。

4 地域の賑わい創出のための自主事業

地域の賑わい創出及び文化の振興を目的とした自主事業を実施した。また、様々な団体と連携し、周辺地域の賑わいを創出した。

※別紙2 2024年度自主事業の実施状況

施設の利用状況		利用件数 (件)	利用者数 (人)
	国際会議室	114	28,997
	スタッフルーム	65	うち 3,000
	特別控室	59	うち 410
	※ 県内文化芸術団体減免 4件 学校行事減免 1件 障がい者減免 8件 直前割引 2件		
使用料 (利用料金) の 収入実績	国際会議室	19,394,400 円	
	スタッフルーム	1,402,310 円	
	特別控室	254,400 円	
	合 計	21,051,110 円	

利用料(令和6年度)

(単位:円)

	国際会議室	スタッフルーム	特別控室	合計
4月	968,830	94,760	35,600	1,099,190
5月	1,939,780	41,170	14,320	1,995,270
6月	1,284,430	76,130	21,280	1,381,840
7月	1,358,450	107,180	24,480	1,490,110
8月	1,390,400	91,540	13,600	1,495,540
9月	1,365,880	75,670	28,320	1,469,870
10月	1,833,700	126,960	28,560	1,989,220
11月	1,434,670	95,910	26,960	1,557,540
12月	1,287,670	42,550	16,400	1,346,620
1月	614,350	25,070	4,960	644,380
2月	1,293,930	57,960	22,560	1,374,450
3月	4,622,310	567,410	17,360	5,207,080
合計	19,394,400	1,402,310	254,400	21,051,110

利用件数(令和6年度)

(単位:件)

	国際会議室	スタッフルーム	特別控室
4月	7	5	4
5月	7	1	1
6月	13	8	10
7月	10	7	4
8月	10	7	4
9月	14	7	8
10月	10	5	4
11月	14	8	7
12月	8	5	6
1月	7	3	3
2月	7	3	4
3月	7	6	4
合計	114	65	59

利用者数(令和6年度)

(単位:人)

	国際会議室	スタッフルーム	特別控室
4月	2,886	(192)	(45)
5月	848	(72)	(15)
6月	2,371	(240)	(50)
7月	1,663	(240)	(30)
8月	1,301	(168)	(20)
9月	3,310	(288)	(60)
10月	3,038	(240)	(40)
11月	1,870	(240)	(40)
12月	1,430	(120)	(30)
1月	1,274	(120)	(25)
2月	3,918	(504)	(30)
3月	5,088	(576)	(25)
合計	28,997	(3,000)	(410)

(注) 欄中カッコ内は、うち書きで利用者数を記入

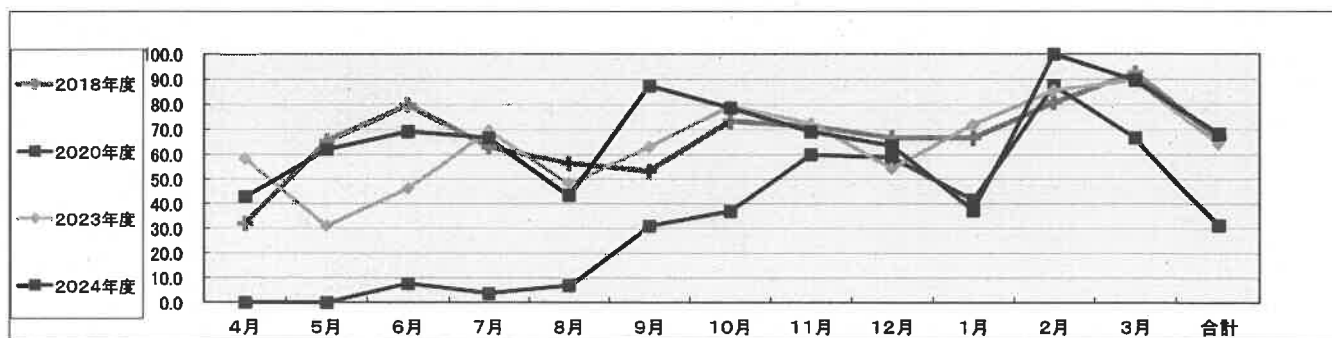
減免件数(令和6年度)

(単位:件)

	文化団体減免	障がい者減免	学校減免	直前割引
4月	1	0	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	2	0	1
7月	0	0	0	0
8月	0	0	0	0
9月	0	1	1	0
10月	1	1	0	0
11月	0	1	0	1
12月	1	0	0	0
1月	0	1	0	0
2月	0	0	0	0
3月	1	2	0	0
合計	4	8	1	2

年度別利用状況(稼働率)の推移 (国際会議室)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	32.0	65.5	80.0	63.0	56.7	53.6	73.3	71.4	66.7	66.7	80.8	92.6	66.7
2020年度	0.0	0.0	7.7	3.7	6.9	31.0	37.0	60.0	58.8	41.7	87.5	66.7	31.3
2023年度	58.3	31.0	46.4	69.6	48.3	63.0	79.3	72.4	54.5	72.0	85.7	89.7	64.3
2024年度	42.9	62.1	69.2	66.7	43.5	87.5	76.6	69.2	63.6	37.5	100.0	89.7	68.2



「2024年度自主企画事業」等実施状況

日程	名称・場所	概要	実績
5/19(日)	ぶたいでA・SO・BO! 多目的ホール	幼稚園から小学生を対象に、舞台上で即興で作り出される音に合わせ、身体で表現することの面白さ・喜びを知ってもらう場を提供。また、小・中学生を対象に、舞台照明・音響機材に触れて学ぶ機会を同時に設け、米子CCを身近に感じてもらうとともに、未来の文化芸術の活動者・鑑賞者の育成に寄与した。 コーディネーター:鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 木野彩子准教授	年長～小学校低学年 29名 (大人含む) 小学校中学年～中学生 9名
6/15(土)	米子市音楽祭 「GAINA JAM」 多目的ホール	米子市及び米子市文化財団と連携し、地域で活動する音楽団体の発表する機会と、地域の方々の鑑賞の場を作り、音楽を通じて地域文化の活性化を図った。米子CCの特性を活かし、平土間エリアに飲食ブース等を併催することで、幅広い年齢層への参加拡大にぎわい創出に繋がった。	来場者数:1,059名 出演数:20団体
7/20(土) ～8/25(日)	YONAGO マチノヒカリ ☆Summer2024 《地域連携事業》	米子城跡や米子CC周辺及び市内の施設等が連携し、ライトアップや夜のイベントを実施、各施設間や街なかの周遊を促進し地域の活性化を図った。期間中、建物をライトアップした。	
8/3(土)	Bigship Art Cruise ① 『ピアノとお花のマリアージュ』 多目的ホールホワイエ	県内外で活躍する地域ゆかりのアーティストらがコラボレーションするコンサート等を企画し、アーティスト同士の交流を促進するとともに、アーティストと地域住民の出会いの場を創出した。 気軽に参加し交流を深めてもらえるようドリンクメニュー等を提供。 第1回はピアノと生け花のコラボレーション ピアノ:山城 裕子 生け花:山城 代利甫	入場料 1,500円 (ワンドリンク、スイーツサービス付き) 来場者数 146人
11/24(日)	ビッグシップ航海デー「SUN-IN ハンドメイドフェスタ2024」 多目的ホール、玄関前広場、米子市文化ホール	山陰地域で最大規模の手づくり市「ハンドメイドマーケット」として、地域で活動している手づくり作品を中心とした様々なジャンルにわたるクリエイターや団体の交流の場を提供するとともに、地ビールフェスタ米子をはじめ、飲食店等の出店も募り、地域との連携を通じたにぎわい創出を図った。今期より事業を拡大し、米子市文化ホール前広場まで会場を広げ、米子駅前のウォークアブルなまちづくりに繋がった。	来場者数 4,600人 米子市文化ホール 来場者数 3,450人 (関連イベント含む) 計 8,050人
11/29(金) ～1/26(日)	ビッグシップイルミネーション「光 のナイトセーリング2024」 YONAGO マチノヒカリ ☆Winter2024 《地域連携事業》	米子CC周辺の賑わい創出および地域貢献のため、「Yonago マチノヒカリ winter 2024」と連携し、建物のライトアップとイルミネーション点灯を実施。 米子城跡や米子CC周辺及び市内の施設等が連携し、ライトアップや夜のイベントを実施、各施設間や街なかの周遊を促進し地域の活性化を図る。	

日程	名称・場所	概要	実績
12/17(火)	Bigship Art Cruise ② 『フルート・オーボエ・コントラバス で彩るクリスマスの夜』	県内外で活躍する地域ゆかりのアーティスト らがコラボレーションするコンサート等を企 画し、アーティスト同士の交流を促進すると ともに、アーティストと地域住民の出会いの 場を創出した。 気軽に参加し交流を深めてもらえるようドリ ンクメニュー等を提供。 フルート・オーボエ・コントラバスの三重奏 フルート:東田夏織 オーボエ:安田美和子 コントラバス: 神庭智子	入場料 1,500円 (高校生以下500円) (ワンドリンク、スイーツサービ ス付き)
	多目的ホールホワイエ		来場者数 217人



5/19(日)ぶたいでA・SO・BO!



6/15(土) 米子市音楽祭「GAINA JAM」

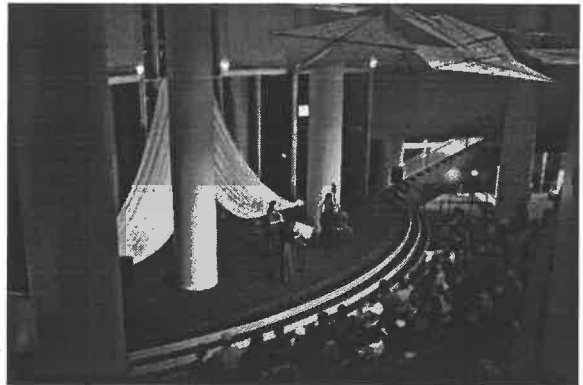


8/3(土) Bigship Art Cruise 『ピアノとお花のマリアージュ』





11/24(日) ビッグシップ航海デー「SUN-IN ハンドメイドフェスタ 2024」



12/17(火) Bigship Art Cruise 『フルート・オーボエ・コントラバスで彩るクリスマスの夜』

米子国際会議場の管理業務に関する収支決算書（令和6年度）

収 入		支 出	
項 目	金額(円)	項 目	金額(円)
指定管理料(光熱費分含む)	218,658,580	人 件 費	119,625,013
鳥取県指定管理料	145,772,387	給料	66,874,760
米子市指定管理料	72,886,193	職員手当等	32,558,399
		社会保険料等	15,781,191
		福利厚生費	186,663
利用料金	101,647,200	退職共済金	4,224,000
施設利用料	101,647,200		
		企画事業費	2,381,507
企画事業収入	584,000	諸謝金	353,526
入場料収入	584,000	消耗品費	320,199
		飲食費	218,556
雑収入	11,989,446	印刷製本費	648,450
光熱水費割当収入	4,259,188	使用料及び賃借料	3,135
共益費預り金	3,286,000	負担金	300,000
テナント収入	2,076,051	通信運搬費	14,754
その他	2,368,207	手数料	107,395
		保険料	4,100
		広告料	411,392
		施設管理費	199,051,553
		租税公課	11,607,200
		水道費	3,629,850
		修繕業務費	12,266,635
		施設消耗品費	3,618,779
		外部委託費	108,476,259
		光熱費	59,452,830
		事務費	13,321,153
		旅費	630,379
		事務消耗品費	3,053,892
		飲食費	72,454
		燃料費	37,528
		印刷製本費	2,131,470
		通信運搬費	1,857,061
		手数料	2,519,996
		広告料	536,000
		保険料	401,690
		諸謝金	27,500
		使用料及び賃借料	1,874,706
		負担金等	178,477
地域振興事業基金から繰入	1,500,000		
合計	334,379,226	合計	334,379,226